

「離島フェア2008」で移動消費者の部屋を開設

11月22日から24日の3日間、沖縄コンベンションセンターにおいて「離島フェア2008」が開催されました。離島フェアでは県内の離島18市町村及び鹿児島県奄美市の特産品（主に食品）を一堂に集め展示・販売が行われ、大勢の来場者で賑わいました。沖縄総合事務局では、農林水産省の消費者行政施策に関する普及啓発を図るため「移動消費者の部屋」を会場内に設置しました。

「移動消費者の部屋」では、消費者相談窓口を設け、「食品表示」、「食育推進」、「ごはん食推進」等に関するパネルやポスターを展示するとともに、パンフレット等の配布により情報提供を行いました。特に、食品表示に関しては、産地偽装や期限切れ食品の販売等の不適切表示が県内においても発生し、一般消費者の関心も高いことから、今年は「食品表示を見ましようね！」をメインテーマに取り組みました。

